

令和元年6月26日

保護者の皆様

多摩市立西落合小学校
校長 池田 泰章

『運動会』のご意見・ご感想等から

日頃より本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただきましてありがとうございます。

『運動会』に関しまして、多くのご意見・ご感想等（提出146枚）をいただき、誠にありがとうございます。紙面の都合上、要旨をまとめさせていただき、同様の意見につきましても、まとめて掲載いたしました。今後も、子供たちにとって、有意義な教育活動が進められますようご支援・ご協力をお願いいたします。

1 全体を通して

- 見ていて笑顔になる素敵な運動会でした。
- 本人もドキドキしたと思いますが、見ている方もドキドキして、走りきった表情がかっこよかったです。
- どの学年の競技、演技も子供たちが真剣に取り組んでいて、その頑張る姿から感動とパワーをもらいました。子供たちの頑張りを引き出し、支えてくださった先生方のご尽力に感謝いたします。
- 子供たちが自主的に応援し、声をかけたりしている点がよかったです。
- 学校全体の一体感を体感できる西落合小の運動会は、とても素敵だなと思います。
- 行事を通して自信を付けたり、友達との仲が深くなる経験をさせてもらえて、とても感謝しております。
- 学校生活を通じて養ってきた周囲との関係性や団体行動の大切さが、学年が大きくなるに連れしっかりと理解できてくるものだと、各々の競技を見て実感しました。来年度以降も、スムーズな運営と児童一人一人を輝かせることを忘れずに取り組んでほしいです。期待しています！
- 今年も素晴らしい運動会をありがとうございました。私たち保護者にとって、集団の中で我が子が調和しながら、個性も垣間見られるとても有り難く楽しみにしている貴重な行事で、成長を感じ、嬉しく励みになりました。
- 移りゆく時代の中、様々な問題に対応するために先生方が試行錯誤の末、工夫し、子供たちへ指導され、毎年安全に運動会が開催されていることに感謝いたしております。
- 全ての競技において、仲間と協力し、支え合い、頑張れたことは、今後、子供たちの成長において本当に貴重な経験だと思います。
- 練習に取り組む子供たちや朝練に張り切っていく子供たちの姿を見て、運動会前から楽しみにしていました。
- 勝敗のある運動会、負けて悔しい思いをすることもその経験を糧に、次の年に向けてのエネルギーになるよい経験と思います。沢山の経験をさせてもらい大変有り難いことです。
- 先生も子供たちも全員が運動会を楽しく、成功させようという気持ちが伝わりました。

2 種目等について

- 開会式の「運動会の歌」の歌声が元気よく、見ている側も始めから元気になるようなスタートでした。
- 「応援合戦」が面白かったです。一生懸命汗を流して頑張る子供たちって、素敵でかっこいいなあと思えました。
- 「応援団」の皆さんの頑張りに、とても感動しました。
- 「エールの交換」が、素晴らしかったです。
- 「徒競走」のスタートや走法など、昨年より工夫が見られ、頑張っている姿に感動しました。

- 「騎馬戦」のルールが変わっていて、大変迫力のある「騎馬戦」が見られて楽しかったです。
- 5、6年生は迫力もあり、「組体操」では、こういうことができるようになるのだなあと思い感動しました。
- 6年生の「組体操」は、背も伸びて体力も付いて6年間の小学校生活の成長の見せ場、存在感がありました。安全に配慮しつつも協調性が必要な演技を見て、子供も6年生がかっこよかったと言っていました。
- 5、6年生の「組体操」について、工夫が凝らされていて、演技が素晴らしかったのは言うまでもありませんが、あのような演技ができるまでに息を合わせたり、タイミングをはかったり、より上手いく方法を考えたり、皆で力を合わせるために多くの練習や試行錯誤を重ねられたことと思います。その過程で子供たちが得たであろう学びや体験の大きさや達成感を考えると、是非続けてもらえたら、我が子にも体験させてもらえたらと思いました。
- 「組体操」の最後の列ごとのあいさつ(?)が子供たちらしさ、個性が出ていて、「組体操」の時の真面目な顔から一転、皆キラキラと笑顔いっぱい、見ていてこちらも笑顔になり、ありったけの拍手を送りました。
- 「組体操」は、安全に競技をするための子供と先生方の気合い、気迫がとても感じられ、技も素晴らしく、また、涼しい顔で淡々とこなしていく姿に、練習をしっかりとやった成果が現れていて、とても感動しました。
- 日頃から「組体操」の細やかな動きは聞いておりましたが、皆で行うとダイナミックで動きのある一連のショーになり、方々から「すごい」の声が聞かれました。大変練習を積んだのではと思います。緊張感のある動きに、子供たちの「成功させたい」という気概を感じました。
- 「組体操」は、昨年までのような派手さはなかったけれど、1つ1つをよく見ると、特に一瞬で立ち上がるピラミッドや美しいウェーブなど、しっかり練習を重ねなくては難しい動きもあり、完成度も高く、とても感動しました。
- 「組体操」は、去年の経験がかなり生きていたようで、メリハリを付けた演技をするために何が足りないか・日々の練習の中でどれだけ真剣に取り組まなければいけないのか、先生が何故厳しく指導していたのか、昨年と比べて今の私たちは何が足りないのかなど、運動会前によく話をしてくれました。本番では、思い通りに行かなかったこともあったようですが「よく限られた時間内で頑張れたよ」と笑顔で話してくれました。いい意味で前を向いている考え？プラス思考だなあと頼もしさも成長の1つとして感じることができました。
- 「組体操」は素晴らしかったです。是非来年以降も存続を！！
- 「よさこい」は、大きく位置が変わることがなかったので、見る側も同じ場所でじっくりと見ることができてとてもよかったです。
- 「PTCA のたま入れ」がありましたが、今後も児童以外が参加できる種目は続けてもらいたいです。
- 学年ごとのプログラムも、無理のあまり無い様、安全でかつ一人一人が輝ける様に配慮されていた内容でした。
- 各学年の特徴がよく反映された素晴らしいプログラムでした。
- ※その他「パプリカ(1年)」「とどけ、二年生パワー！～晴々(2年)」「よさこいよっちょれ(3年)」「Smile～世界はみんなに笑いかけている～(4年)」「組体操～一翔懸命～(5、6年)」「各学年徒競走」「団体競技」にも沢山の賞賛のご感想をたくさんいただきました。
- ☆「応援合戦」が少し長いように思います。内容も“合戦”とは違うような、もっと昔ながらの応援合戦を見たかったです。
- ☆「応援合戦」は、毎年同じような内容で、全体的な活性化を図れませんかでしょうか。
- ☆「応援合戦」の際に「〇〇は赤かった、白かった」の〇〇の部分が去年と変わらないようにしたので、児童の自立性を考えて、公募で新しいものを入れてみてはいかがでしょうか。きっと面白いネタを思いつく子がたくさんいると思いますし、運動会がさらに盛り上がると思います。

- ☆昨年度の「徒競走」は背の順で走りましたが、80m走は距離も長いこともあり、同じようなタイムの子供たちと走る方が子供たちも競い合えてよかったのではないかと思います。
- ☆「低学年リレー」があればよいのにと思いました。
- ☆「リレー」が2学年ずつなので、あっという間に終わってしまうなと感じました。
- ☆リレーの際、応援団がトラックの中で応援をしていますが、入場門や退場門の所や児童席で児童と一緒に応援した方がどの角度からもリレーの様子が見えるのではないかと思います。リレーは、リレーの選手がメインですし、応援合戦は、応援団がメインなので。
- ☆「高学年リレー」は、もう少し長い距離（1人1周くらい？）の方が盛り上がるかも知れないです。
- ☆「リレー」の選手が着用していたビブスは、6年生でさえブカブカでした。走り辛そうで気の毒でした。体に合ったもので、存分に力を発揮させてあげたいです・・晴れ舞台ですから。
- ☆「リレー」は、個人情報保護法もあるかと思いますが、選手名がプログラム等に出ていると楽しいと思います。学年でどの子が早くて、次の年は・・と比較したりできて楽しみが増えます。走るのが得意な子が目立つ日もあっていいのにと思いました。
- ☆「騎馬戦」の際にあった、大将、副大将の応援合戦が見られると思って楽しみにしていたので、今年はなくて残念です。来年はまた見たいです。
- ☆5、6年生の「騎馬戦」は、例年通り大将戦などをやって欲しかったです。
- ☆「騎馬戦」では、大将がいれば皆で大将を守ろうとするチームワークがもっと働き、より楽しいものになったように思います。
- ☆「騎馬戦」で、帽子を相手から取ったのに、上に乗っている児童が下に下ろされ、取った帽子もカウントされなかったのが、先生方の判定もはっきりしてほしいと思いました。
- ☆「騎馬戦」は、安全は大切ですが、観客との一体感、これが全般的に欠けていたように感じました。
- ☆「騎馬戦」で、終了後に礼をするのは非常にいいと思います。せっかくなら「礼に始まり礼に終わる」としてはいかがでしょうか。
- ☆「組体操」は、もう少し迫力があつたらさらにかっこいいのになあと思いました。音楽に合わせての踊りのようなものはいるのかなあと思いました。
- ☆「組体操」も内容が少し物足りないかなと思います。危ないからという意見が多いのですが、“やらない”以外の方法で、見守る、手助けをする等した方が、子供たちは強くたくましく育つのかなあと、表現でも足並みをピシッと揃えるとか動きを揃えるとか、完成度を上げるのが今の時代では難しい部分もあるのでしょうか、ちょっと寂しいような。
- ☆「組体操」は、見せ場が少なく、できることを無難に行った感が見えました。昔のように子供のおしりを叩いてやる気にさせるようなことはできなくなっている中で、子供たちをやる気にさせるスイッチの一つとして“憧れ”があるのかなと、応援団長のかっこいい姿やダンスが上手だったり、スポーツが得意な子がここで目立ったりしてもいい気がします。
- ☆色々言われる「組体操」ですが、少しずつ形を変えて行われていくのだろうと思うと残念な気がします。先生方もきっと「やらせてあげたい」という気持ちと葛藤がおりなのだと思います。
- ☆「組体操」で、数年前に7段ピラミッドをやった時に本番で初完成した感動を味わってしまった親からすると色々制限はあるかと思いますが物足りなさを感じています。
- ☆「よさこい」は、2年前の黒と赤の長いハッピーの方がかっこよかったです。
- ☆以前あった「西落合音頭」がなくなってしまったのはとても残念です。学校の歴史、想い、歩みでもあるので、受け継いでいってほしいと思っています。
- ☆「PTCA 卒業生参加競技」の時間を短くしてもらいたいです。
- ☆「PTCA のたま入れ」はいらぬ気がします。子供が主役でよいと思います。
- ☆内容に関しては物足りなさを感じました。ナレーションや演出も、もう少し面白さや盛り上がりが見られる内容だといいですね。

3 進行、係り児童等について

- とても進行がスムーズで、さすが小学校の運動会という感じでした。
- 全体的にスピーディーに進行していた気がします。先生方を始め、係児童、PTCA の役員の皆様のお陰だと思えます。
- 令和初の運動会、スローガンに込められた「思い出に残る楽しい運動会」にふさわしく、どの子も一生懸命、キラキラした姿に感動しました。
- 6年生が1年生についてくれて、お世話をしてくれたのもよかったです。
- 上級生が低学年の後ろに座り、サポートしてくれる姿がとても印象的でした。
- 1年生から6年生まで一緒に応援している姿や6年生の子供たちが、それぞれの担当の仕事をきちんとこなしている姿は、毎回とても印象に残ります。
- 特に印象に残ったのは、係りの子供たちが本当に一生懸命で、そして真面目に活動していたことが感動しました。
- 昨年も感じましたが、上級生が下級生を世話するという伝統のようなものが素晴らしかったと思えます。
- 我が子が係児童となり、華やかな運動会には、色々な人たちの協力が不可欠で見えないところで頑張っている人たちへの感謝の気持ちを学べるよい機会となったと思えます。
- ☆徒競走の着順判定で見間違いが何度かあったので、先生の目を増やすなど、係児童が間違えないように工夫してもらいたいです。
- ☆競技のルールについては、子供たちは理解しているため、わざわざ説明する必要はないと思えます。その方が時間のロスも減らせます。
- ☆我が子は、我が子が参加する「組体操」「高学年リレー」の前の競技の審判係であったため、プログラムの工夫をお願いします。
- ☆係児童の子供たちが席にいる時の私語が大変賑やかで、子供の競争に集中できず、やや辟易しました。撮影したビデオにも子供たちの声が賑やかに入ってしまい残念です。今年は、色々な事情があったとは思いますが、なぜあえて保護者がビデオ撮影をするあの位置だったのでしょうか。また、競技学年の保護者がカメラを構えている中、係児童の子の保護者がいらして、子供と長く話をしている姿も目にしました。
- ☆得点の詳細が分からず、我が子は配点に疑問をもっています。明示してある場所があればお教えいただけたら幸いです。

4 会場や座席、写真撮影等について

- 工事の関係で保護者席が狭かったせいか、例年よりずっと早く埋まってしまっていました。工室の方までテントを張らせてくださり助かりました。
- グラウンドが今年は駐車場のスペース分狭くなっているため、席の確保に少し心配しましたが、全く問題なかったことも、とてもよかったです。
- ☆撮影スペースがせっかく設けてあったのに、特に声かけがなかったため、最初の方はほとんど人がいなく、午後は譲り合いがされておらず、あまり上手に活用されていなかったように思いました。徒競走の前のタイミングにでも、1日数回、「撮影スペースは、お子さんの出番優先で、譲り合いをお願いします」等の声かけがあると、学芸会のようにスムーズだったのかと思います。
- ☆退場門の所は通路ではないと放送がありましたが、人一人通れるくらいの通路はあってもいいのではないかと思います。
- ☆工事のため、スペースが限られていて、場所取りもですが、通路がなく、大変不便でした。退場門付近にも、立ち止まり不可で通路があるとよかったです。声をかけ合い通り抜けできる雰囲気感謝しつつ、高齢の祖父母は申し訳ないようでした。
- ☆退場門付近の通路が封鎖されており、退場門近くで見ているとトイレに行くのに校庭をほぼ週1周しなくてはならず、間に合わず失敗してしまったお子さんもいたみたいですので、来年度は改善をお願いします。

- ☆児童席にいた先生が、保護者が後ろでビデオを撮っていたりする際に、座っていないで立っている姿を何度か見ました。子供たちの対応をしていないときは、座っていただけるといいなと思いました。
- ☆午後から風が強くなり、置いてあった家族用の小さいテントが舞うことがありました。本人が居なかったので、他の方が押えていました。管理の徹底を周知してはかがでしょうか。
- ☆保護者の観覧スペースが人の数に対して少なかったため、今後増えるといいなと思いました。
- ☆観覧席の場所が狭く、例年に比べ人が密集しており、少し見にくい時がありました。
- ☆日よけとしてテントを持ち込むのはしょうが無いが、テント席とシート席の2カ所を取る方が多く、シートを広げる場所に苦労しました。
- ☆保護者の席取りが年々加熱しているような気がします。5時半に来て席が取れなかったという話も耳にしました。過剰な席取り競争を避けるためにも、保護者席の最前列はレジャーシート禁止とし、演技学年保護者優先の観覧・撮影スペース（後列のため立ち見禁止）とするのはいかがでしょうか。
- ☆夜中の12時の時点でテントが置いてあったと耳にしました。そんな時間に場所取りをする保護者がいけないのですが、いつ、誰でも入れてしまう状況も防犯の面でもよくないのではないのでしょうか。
- ☆場所取り可能な時間が分からず、開門時間であろう8時に合わせて行ったら、すでに一杯でいつからは入れたのかと驚いた。今後は、お便りに明記していただくと助かります。
- ☆朝7:00前に場所取りに行ったら、すでにたくさんのテントで埋まっていたので驚きました。ルールを守った方が損をするなんて残念です。
- ☆前日から場所取りをされているのは、モラル的にどうなのでしょう。モラルなので各家庭に委ねるしかないのでしょうか。
- ☆「祖父母席」が少なく、座っていないなくても、席の確保をされていて座れないので、どうかしてください。テントを増やしてほしいです。
- ☆「敬老席」は正面の特等席でなくてもいいのでは？幼稚園の時は横でした。また、「来賓席」がガラガラだったので、もったいないなと思いました。
- ☆最近イスを持参する方も増えたと思いますので、「テントエリア」のようにレジャーシートのエリアとイスのエリアを線引きしてもよいかと思いました。
- ☆保護者用の観覧席の中央で、イスと日傘を使用している方がおり、イスはできれば最後列のみにしてほしいです。
- ☆「来賓席」「敬老席」の場所移動を提案したいです。現在のテントを撤去し、校舎2階の教室を利用したらどうでしょうか。涼しくかつ全体を見下ろして見られますので快適かと思われます。正面には、朝礼台と本部テントのみにすることで、保護者席が広がると思います。保護者席の前方を全面的に立ち見及びビデオ撮影スペース（演技学年優先）とすることで、多くの人が見やすく撮影しやすいスペースになるのではないのでしょうか。あくまで演技学年のためのスペースであることを事前及び当日アナウンスすることは必要です。子供たちは、運動会に向けて日々一生懸命に練習を重ねています。本番当日には、友達、両親や兄弟に一番見てもらいたいと思っているのではないのでしょうか。
- ☆トイレが毎年混んでいます。使えるトイレの箇所を増やしてほしいです。
- ☆トイレ（女性用）が少なく、混んでいることが多かったため、2階を開放するなどしていただくとよいと思います。
- ☆PTCA席の場所と広さを再検討した方がいいと思います。PTCAの頑張りへの特権として席を設けるのは一応理解していますが、本部の後部に椅子を数個設ける程度がよいのではないのでしょうか。
- ☆PTCA事務局の専用席について、ご両親やお子さんまで座っているのは違和感があります。ご自身のお子さんの時にだけ特等席で見られれば、十分な特権ではないのでしょうか。必要以上に広くよい場所を占拠してしまうと、かえって保護者の反発を招くのではと心配し

ております。

☆本部テント横に陣取ってあった大きなブルーシートは何だったのでしょうか。学校のものでしたら何ようなのか伝わるように表示するなり、親がやっているのであれば学校が設置者に指導すべきではないかと思いました。

5 音響、得点等について

☆ポップな音楽が流れていて、見ている側も音楽を聴いて楽しめるようになっていました。懐メロも使ってもらいたいです。音割れが気になりました。

☆音響の音割れや音質が残念でした。それでもしっかりとこなしていく子供たちはたくさん練習したことが伝わり、偉いと感心しました。複雑なリズムがより生きるよう音質は大事だと思います。

☆後半の方では、ほとんど得点板が隠されてしまっていて、今何組みが優位なのか分かりませんでした。

6 熱中症対策等について

○運動会に際し、学校からの「おたより」がとてもきめ細かく記載されており、不安なく当日を迎えることができました。

○高学年の子が一生懸命バケツに水を入れて運んでおり、何に使うのだろうと想像していましたが、タオルを濡らすためだったのかと感心しました。「こんなに西落の運動会が深化しているとは」と驚くとともに、やはり西落って良いなとあらためて思いました。パワーをもらえた1日でした。

○高学年児童が、お水の入ったバケツを各クラスの後ろに置いてくださり、子供たちがタオルを濡らして体を冷やしている様子も熱中症対策の1つとして非常によかったです。是非毎年続けていただきたいです。

○熱中症対策として体育館を開放して下さったり、校長先生、副校長先生のお言葉も短かったり、子供思いで有り難いと感じました。砂埃対策の水まきも効果が出ていたように思います。

○暑さ対策、安全対策など、色々な面で細かく配慮されていて、心から楽しめる運動会だったと思います。

○熱中症対策の打ち水や水飲みアナウンス等配慮されており、安心して参加できました。

○雨の降りそうな時、熱中症対策のプログラムも出していただき、保護者としても安心できました。

○例年より水まきの頻度、人数が多かった気がします。気管支が弱く、毎年砂埃に悩まされるので、大変助かりました。世話人を始め、水まきをしてくださった方々、ありがとうございました。

○係の方が水をまいていたり、細かいところまで気を配られていたりしているなあと思いました。

○様々な熱中症対策（体育館開放、濡らしタオル、プログラムの変更等）をしてくださり感謝しております。

○初めて「プログラム」が3パターンも用意され、大変驚き、きめ細かい対応が素晴らしいと思いました。

○雨や熱中症への十分な対策にも心から感謝いたします。この学校でよかった、安心して子供をお願いできると改めて思いました。

○暑い中での運動会ということで、時間短縮への工夫が見られ、見ている側も楽しく見ることができました。

☆暑さ対策のために、高学年児童が何度もバケツの水をかえていましたが、タオルを濡らす以外（霧吹きをかける？）に方法がないものかと思いました。

☆暑さがなければ、以前のようなプログラムもよいなと思いました。

- ☆知人の小学校では、児童が家庭から持ってきた「うちわ」にプログラムを貼り、当日の暑さ対策もかねて使うようです。
- ☆今年は天気が曇りで安心だったのですが、熱中症なども気になりますので、難しいとは思いますが、児童席にもテントがあればいいなと思いました。
- ☆児童席に日よけのようなものがないのは危険だと思うので、何か対策をお願いします。
- ☆来賓席にはテントがあるのに、児童席にはなく、去年のような暑い日には小さい1、2年生の体調が心配なので、児童席にもテントをたてるべきだと感じました。
- ☆運動会練習期間中も暑い日が多かったのですが、持参した水筒をほとんど飲まずに帰宅することがありましたので、声かけをするなどしてほしいです。今後も気にかけていただきたいです。

7 その他

- 事前に子供の演技する位置などをお手紙で知ることができたのがよかったです。
- 応援団の朝練習等、予定表を配ってくれたので、確認しやすくよかったです。
- 運動会の片付けは去年に比べ指揮を執ってくださる先生の指示が的確でスムーズだった気がしました。
- 私は世話人でしたが、今まで知らなかった役員の仕事をやって、PTCA は大切なのだと感じました。
- 先生方も児童がケガをしないように周囲に気を配りながら見守られていて、お忙しかったと思います。
- 先生方のおそろいのブルーのシャツも素敵でした。
- ☆閉会式後のテント（本部等）の解体、撤去の手伝いをしましたが、先生にやり方を伺いながらでした。保護者だけでできるようにしたり、参加者をもっと募ることができるようにしたり、スムーズに片付けができそうです。
- ☆世間で事故があった後の運動会だったので「ネームカード」の強化をしてもよいかなあと思いました。
- ☆帰り方について、学校から児童への説明が不十分だったと思います。1年生は親子共に初めてのことで、昇降口で待つのか自宅で待つのか分からない親や帰りが分からない児童を少なからず見かけました。親子で決めておくべきことを学校から事前に説明していただくと安心です。
- ☆保護者を含め、子供たちの演技に対する声援や拍手が少ないように感じました。子供というより、保護者からもう少し応援の声が上がるとういすね。
- ☆全員が同じ体育着で誰が誰だか分かりにくいいため、種目によっては自由な服を着て競技に参加するのもいいかもしれません。
- ☆毎年運動会終了後に、赤組白組の勝敗で険悪になっている様子を目にします。お互いの健闘をたたえ合えるような仲になってほしいと思いました。
- ☆PTCA は毎年同じ内容で頑張っていました、少し縮小できると思います。

8 今後の検討課題等

次回以降の「運動会」開催に参考となります貴重なご感想・ご意見・ご要望等をたくさんいただくことができました。心より感謝いたします。

なお、たくさんのお褒めの言葉に感謝しつつも、現状に甘んじるだけではなく、多くの課題にも目を向けさせていただきます。「運動会」については、来年度からすぐに変更するかについても未定で、検討の結果、現状通りとなることもあります。今後の検討課題等を以下に掲載させていただきます。

- ①運動会の実施方法については、熱中症対策や子供たちの体力等健康面を考慮して、運動会の短縮化について、実現可能かも含めて検討してまいります。
- ②実施種目に関しても、「教員の働き方改革」も視野に入れて考えさせていただき、現状のような勤務時間前に行う朝練習やそれに伴う子供たちの疲労度等の問題も考慮して、多くの練習が必要となる「エールの交換」「応援合戦」「紅白リレー」の縮小化もしくは廃止及び「開閉会式」の短縮化等について、実現可能かも含めて検討してまいります。
なお、「低学年リレー」に関しては、小学校学習指導要領の体育科の領域にはありませんので、運動会の中では実施しない方向で考えております。
さらに、直接子供たちに関係しない「PTCA等競技」「未就学児競技」の縮小化や廃止についても、実現可能かも含めて検討してまいります。
- ③保護者の見学場所については、運動会を短縮化し、午前中で終了することも視野に入れ、それに伴い、昼食場所の確保の必要がなくなることで、立ち見エリア等を拡大することも可能としていくことも、実現可能かも含めて検討してまいります。
また、現状通りの運動会を実施した場合も、今年度同様の形では、前日もしくは早朝からの「シート席」「テント席」「敬老席」の場所取りの問題等を始め、防犯面を含め、多くの課題が解決されない形となっておりますことも考慮して、検討してまいります。
- ④安心・安全に対する強化策としましては、熱中症予防のことを考え、児童席にも「テント」や「遮光ネット」を張る等の対策が必要であると考えております。しかしながら、学校でできることも限られており、実現可能とするため、保護者の皆様への人的なご支援・ご協力をいただくこと等についても、検討してまいります。「水まき」や「濡れタオル」の継続も含め、その他の予防策も検討してまいります。
さらに、保護者の皆様にご協力を得ながら、防犯面においても、強化していく方向で検討してまいります。
また、高学年で実施している「組体操」「騎馬戦」に関しても、安全面等を考慮して、種目変更等、実現可能かも含めて検討してまいります。
- ⑤音響の問題に関しては、スピーカの能力の限界を超えている状況もあり、新たな方法も含めて検討してまいります。
- ⑥その他「応援合戦の内容」「リレー・騎馬戦・組体操の実施方法」「西落合音頭の実施」「PTCA競技」「競技のルール・着順判定・採点方法」「係児童」「通路の確保・撮影スペース・トイレ」「来賓席・敬老席」「PTCA事務局優先席」「片付けの手伝い」「ネームカード」「下校方法」「応援」「服装」「PTCAの手伝い」等、たくさんのご意見を賜り、改めて御礼申し上げます。今後、全ての課題に対して、実現可能かも含めて検討してまいります。

以上、学校としての一つの方向性をお示しいたしましたが、大前提として「子供たちのために」を第一に考えるとともに、本校の歴史や伝統、保護者の皆様のお気持ちも考慮しつつ、今回の課題について、実現可能かも含めて検討してまいります。

これからも、よりよい西落合小を保護者の皆様と共に創っていくために、ご支援・ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。